

The consortium of universities in Akita

# 大学コンソーシアムあきた

令和4年度事業報告

秋 田 大 学  
秋 田 県 立 大 学  
国 際 教 養 大 学  
秋 田 公 立 美 術 大 学  
ノースアジア大学  
秋 田 看 護 福 祉 大 学  
日 本 赤 十 字 秋 田 看 護 大 学  
秋 田 栄 養 短 期 大 学  
聖 霊 女 子 短 期 大 学  
日 本 赤 十 字 秋 田 短 期 大 学  
聖 園 学 園 短 期 大 学  
秋 田 工 業 高 等 専 門 学 校  
放 送 大 学 秋 田 学 習 セ ン ター  
秋 田 職 業 能 力 開 発 短 期 大 学 校



## ごあいさつ

大学コンソーシアムあきた

理事長 **山本 文雄** (秋田大学長)

平成17年3月に設立された大学コンソーシアムあきたは、この3月に満18年を迎えました。この間、大学をはじめとする県内の高等教育機関が連携し、相互交流や教育・学術研究活動の活性化、地域貢献活動の推進に努め、一定の成果をあげることができましたこと、関係者の皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます。

さて、秋田県は少子高齢化の著しい進行により、様々な問題が惹起しておりますことは、皆様もご存知の事と存じますが、その問題解決に当コンソーシアムももっともっと尽力していかなければならないと感じております。そのためには、理事会の活発な活動が必須であり、理事会においてこれまでの活動に関する評価、提案をいただき、それを活かすべく、具体策を検討のうえ進めていきたいと存じます。また、秋田県内では、県内企業が秋田の未来の発展に資するべく、色々な会を立ち上げており、これらに当コンソーシアムが協力していくことも必要かと考えております。

さらに、18歳人口の減少に歯止めをかけるべく、特に、県内大学が県内外の受験生から進学先として選ばれることは、当コンソーシアムにとって最も重要な課題であります。こういった課題解決に資するよう、今後も引き続き各大学等が有する教育研究資源のすばらしさを、県民にしっかり理解していただき、構成機関相互の交流と教育・学術研究活動のこれまで以上の活性化に邁進すると同時に、少しでもこういった面からの地域社会貢献に繋げていくよう頑張りたいと存じます。

令和4年度の当コンソーシアムの事業は、中等教育部門への教育資源提供のための高大連携授業、秋田県内の学生等を対象とした単位互換事業、教員の連携による学際的研究プロジェクトなどを中心に活動を行ってまいりました。対面での活動が制限されたものもあり、例年どおりの実績をあげることができなかった面もございますが、その活動実績について本報告書にまとめておりますので、是非ご一読ください。

特に、高校生が大学等の講義を受講できる高大連携授業については、各構成機関にご協力いただき、令和4年度後期授業から遠隔授業も開講しており、令和4年度は前後期あわせて約1,420名の申込がありました。県内高校生の進路選択の一助として、引き続き積極的に当コンソーシアムの資源をご活用いただければ幸いです。

また、令和4年2月24日に発生したロシアの侵攻により、ウクライナでは多くの方が亡くなったり、町が破壊されたりする深刻な事態に陥り、全世界の方々が心を痛めている状況の中、秋田大学でも修学の機会を奪われたウクライナの学生さんたちに修学の間を提供すべく立ち上がりました。JASSOを通じての支援表明により、多くの学生さんたちから問い合わせをいただき、秋田大学だけでは対応できない状況となり、大学コンソーシアムあきた各機関の代表にご協力をお願いしたところ、すべての方々から快諾をいただきました。結果的には、ウクライナ学生の受入は秋田大学のみでしたが、県内の高等教育機関が一致団結し、平和への思いと絆を目の当たりにし、大学コンソーシアムあきた理事長として非常に頼もしく、有り難く感じた次第であります。

末筆ではございますが、ここ秋田において当コンソーシアムの活動を一層充実させ、秋田の高等教育機関が有する知的資源を県民の皆さまに提供し、秋田県の持つ重要な問題、少子高齢化、人口減少の歯止めにも少しでも貢献できるよう、より活発に活動していく所存でございますので、今後とも本コンソーシアム事業の発展にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 高大連携授業

高校生を対象に各大学が企画授業を提供することにより大学の授業科目の一端に触れてもらい、学問への興味喚起と進路について考えてもらう機会を提供した。

### 前期開講科目

科目名	科目担当者	受講者数
1 英語の楽しさ再発見	秋田大学教育文化学部学校教育課程 准教授 若有保彦(計6名)	24
2 体験活動を通して学ぼう！算数・数学	秋田大学教育文化学部学校教育課程 講師 加藤慎一	12
3 人文科学国際文化入門	秋田大学教育文化学部地域文化学科 准教授 辻野稔哉	18
4 地域資源と地域活性化	秋田大学教育文化学部地域文化学科 教授 白木智昭	45
5 身近な有機化学・有機化合物	秋田大学理工学部生命科学科 教授 藤原憲秀	20
6 高校生のための応用化学	秋田大学理工学部物質科学科 教授 村上賢治(計5名)	20
7 高校生のための材料理工学への誘い	秋田大学理工学部物質科学科 教授 齋藤嘉一(計4名)	16
8 再生可能エネルギー入門	秋田大学理工学部数理・電気電子情報学科 教授 熊谷誠治	10
9 高校生のための最新人間情報学	秋田大学理工学部数理・電気電子情報学科 教授 水戸部一孝(計3名)	17
10 ネットワーク技術とセキュリティ	秋田大学情報統括センター 准教授 横山洋之(計3名)	5
11 3Dモデリングを学ぼうin秋田	秋田県立大学システム科学技術学部機械工学科 准教授 高橋武彦	10
12 C言語プログラミング	秋田県立大学システム科学技術学部情報工学科 准教授 廣田千明(計4名)	9
13 プログラミング言語Python入門	秋田県立大学システム科学技術学部情報工学科 准教授 廣田千明(計3名)	18
14 コンピュータ、役に立ちます	秋田県立大学システム科学技術学部情報工学科 准教授 廣田千明(計4名)	7
15 ドローンを作って飛ばそう	秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科 教授 嶋崎真仁(計6名)	15
16 ヨーロッパ・ミュージアム建築の旅	秋田県立大学システム科学技術学部建築環境システム学科 准教授 込山敦司	5
17 リスクで分かる判断と違いの心理	秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科 准教授 金澤伸浩	19
18 高校数学から大学への数学へ	秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科 教授 木村寛	15
19 「女性の街づくり」マーケティング	秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科 教授 嶋崎真仁(計3名)	6
20 アグリビジネスの新しいカタチ	秋田県立大学生物資源科学部アグリビジネス学科 教授 吉田康徳(計4名)	14
21 おもしろ生物学 ここだけの話	秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科 准教授 佐藤奈美子(計3名)	18
22 バイオテクノロジーへの招待	秋田県立大学生物資源科学部応用生物科学科 准教授 志村洋一郎(計6名)	11
23 世界のために生物生産科学で何を学ぶ？	秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科 准教授 阿部誠(計5名)	6
24 生物環境科学への招待	秋田県立大学生物資源科学部生物環境科学科 准教授 井上誠(計4名)	10
25 国際教養学への招待	国際教養大学国際教養学部国際教養学科 准教授 マルコム・シム(計4名)	24
26 外国語と文化で学ぶ国際ビジネス	ノースアジア大学経済学部経済学科 教授 坂元浩一	13
27 なぜ学校は必要なのか？	ノースアジア大学経済学部経済学科 准教授 市原光匡	17
28 「自分・私」について「考えて」みよう	ノースアジア大学経済学部経済学科 准教授 西巻丈児	6
29 日商簿記3級に合格しよう	ノースアジア大学経済学部経済学科 教授 國井法夫	8
30 世界史と法学	ノースアジア大学法学部法律学科 教授 佐藤寛稔	15
31 国際関係論から見るSDGs	ノースアジア大学法学部法律学科 教授 佐藤克枝	15
32 社会政策の基礎	ノースアジア大学法学部法律学科 教授 木村澄	13
33 心理学からみるコミュニケーション	ノースアジア大学法学部法律学科 准教授 瀧澤純	50
34 大学生が株式会社を作ってみた！	ノースアジア大学法学部法律学科 准教授 石川雅敏	7
35 明日の私のもっといい	ノースアジア大学法学部国際学科 教授 千葉隆一	12
36 看護・介護のコミュニケーション学	ノースアジア大学法学部国際学科 教授 千葉隆一	24
37 旅 エアラインビジネス	ノースアジア大学法学部国際学科 教授 千葉隆一	6
38 文学でたどる世界遺産の旅	ノースアジア大学法学部国際学科 教授 橋元志保	15
39 『鬼滅の刃』の世界観	ノースアジア大学法学部国際学科 教授 橋元志保	10
40 ディズニーランドから学ぶアフターコロナの観光学	ノースアジア大学法学部国際学科 准教授 井上寛	24
41 ジブリアニメの舞台からみた SDGsの観光学	ノースアジア大学法学部国際学科 准教授 井上寛	24
42 ようこそ看護学の世界へ	秋田看護福祉大学看護福祉学部看護学科 教授 小玉光子(計4名)	48

科目名	科目担当者	受講者数
43 医療と福祉の探究	秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科 准教授 石岡和志(計4名)	30
44 高校生のための看護学入門	日本赤十字秋田看護大学看護学部看護学科 講師 新沼剛(計2名)	50
45 絵であそぶ 絵でまなぶ	秋田公立美術大学美術学部アーツ&ルーツ専攻 准教授 村山修二郎	17
46 心理学からみる・読む美術	秋田公立美術大学美術学部ビジュアルアーツ専攻 教授 曾根博美	16
47 音と映像を操作するメディアアート	秋田公立美術大学美術学部ビジュアルアーツ専攻 准教授 萩原健一	9
48 作ってたのしい・使ってうれしい漆椀!	秋田公立美術大学美術学部ものづくりデザイン専攻 教授 熊谷晃	7
49 デザインのマジック	秋田公立美術大学美術学部コミュニケーションデザイン専攻 准教授 石川昌	15
50 建築の(かたち)	秋田公立美術大学美術学部景観デザイン専攻 准教授 井上宗則	7
51 楽しいCGプログラミング	秋田公立美術大学美術学部美術教育センター 教授 野村松信	9
52 ようこそ保育の道へ	聖霊女子短期大学生活文化科生活こども専攻 講師 石井美和子(計4名)	22
53 食品と栄養の基礎知識	聖霊女子短期大学生活文化科健康栄養専攻 教授 高山裕子(計5名)	27
54 身近な社会福祉の問題を考えてみよう	日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科 教授 土室修(計2名)	12
55 楽しく学べる保育科入門	聖園学園短期大学保育科 教授 永井博敏(計5名)	31
56 建物スケッチパース入門	秋田職業能力開発短期大学校住居環境科 准教授 大根律久	9
	受講者数 合計	942

## 後期開講科目

科目名	科目担当者	受講者数
1 ワクワク学ぼう!算数・数学	秋田大学教育文化学部学校教育課程 講師 加藤慎一	6
2 秋田の今とこれから	秋田大学教育文化学部地域文化学科 教授 白木智昭	14
3 ジャンヌ・ダルクの預言とその実行	秋田大学教育文化学部地域文化学科 准教授 佐藤猛	6
4 覗いてみようメディカルスタッフの研究	秋田大学医学部保健学科 助教 津軽谷恵(計3名)	10
5 基礎から創薬までを学ぶ生命科学	秋田大学理工学部生命科学科 教授 尾高雅文	18
6 最新の遺伝子組換え技術への道	秋田大学理工学部生命科学科 助教 本田晴香	13
7 化学の目で最新のニュース解説	秋田大学理工学部物質科学科 教授 寺境光俊(計3名)	5
8 高校生のための自殺予防学入門	秋田大学自殺予防総合研究センター 特任助教 宮本翔平(計2名)	5
9 教職の世界(中央会場)*	秋田大学客員教授 伊藤成年	37
10 高校物理で理解するAI・ロボットメカトロニクス	秋田県立大学システム科学技術学部知能メカトロニクス学科 准教授 戸花照雄(計5名)	5
11 リスクで分かる判断と違いの心理	秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科 准教授 金澤伸浩	5
12 不思議な木	秋田県立大学木材高度加工研究所 教授 高田克彦(計4名)	5
13 国際教養学への招待	国際教養大学国際教養学部国際教養学科 教授 奈良寧(計3名)	12
14 なぜ学校は必要なのか?	ノースアジア大学経済学部経済学科 准教授 市原光匡	6
15 クリスマス商戦などで学ぶ国際ビジネス	ノースアジア大学経済学部経済学科 教授 坂元浩一	8
16 キリスト教、ヨーロッパ、政治思想	ノースアジア大学経済学部経済学科 講師 中村逸春	5
17 心理学で命を守る	ノースアジア大学法学部法律学科 准教授 瀧澤純	23
18 高校では学ばないであろう法学の話	ノースアジア大学法学部法律学科 准教授 秋山栄一	7
19 リアルに描かれたアニメの舞台を巡る観光学	ノースアジア大学法学部国際学科 准教授 井上寛	16
20 明日の私のもっといい	ノースアジア大学法学部国際学科 教授 千葉隆一	7
21 高校生のための看護学入門	日本赤十字秋田看護大学看護学部看護学科 教授 丸井淑美(計2名)	47
22 多様な子どもと共に育つ保育	聖霊女子短期大学生活文化科生活こども専攻 教授 大曾基宣	7
23 食品と栄養の基礎知識	聖霊女子短期大学生活文化科健康栄養専攻 教授 高山裕子(計2名)	11
24 高校生のための介護福祉入門	日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科 講師 及川真一(計2名)	5
25 教職の世界(県北会場)*	秋田大学客員教授 伊藤成年	33
26 教職の世界(県南会場)	秋田大学客員教授 伊藤成年	35
	受講者数 合計	351

\*秋田大学の令和4年度『教師ミニミニ体験』事業 高校生教職体験プログラム事業参加者を含む

## 受講申込者の内訳

### ● 学 年 別 (実人員)

#### 1. 前期

	令和4年度 (62科目)	令和3年度 (81科目)	令和2年度 (66科目)	令和元年度 (54科目)	平成30年度 (40科目)
1 年 生	79 人 (10.5%)	110 人 (17.0%)	令和2年度前期は 中止	126 人 (15.7%)	155 人 (21.5%)
2 年 生	270 人 (35.9%)	195 人 (30.1%)		309 人 (38.5%)	278 人 (38.7%)
3 年 生	403 人 (53.6%)	343 人 (52.9%)		368 人 (45.8%)	286 人 (39.8%)
合 計	752 人 (100.0%)	648 人 (100.0%)		803 人 (100.0%)	719 人 (100.0%)

#### 2. 後期

	令和4年度 (52科目)	令和3年度 (52科目)	令和2年度 (92科目)	令和元年度 (45科目)	平成30年度 (44科目)
1 年 生	100 人 (30.9%)	75 人 (23.2%)	91 人 (20.8%)	135 人 (29.5%)	197 人 (43.5%)
2 年 生	196 人 (60.5%)	217 人 (67.2%)	302 人 (69.1%)	263 人 (57.6%)	215 人 (47.5%)
3 年 生	28 人 (8.6%)	31 人 (9.6%)	44 人 (10.1%)	59 人 (12.9%)	41 人 (9.0%)
合 計	324 人 (100.0%)	323 人 (100.0%)	437 人 (100.0%)	457 人 (100.0%)	453 人 (100.0%)

### ● 地 域 別 (実人員)

#### 1. 前期

	令和4年度 (62科目)	令和3年度 (81科目)	令和2年度 (66科目)	令和元年度 (54科目)	平成30年度 (40科目)
鹿角小坂地域	2 人 (0.3%)	0 人 (0.0%)	令和2年度前期は 中止	2 人 (0.3%)	12 人 (1.7%)
大館北秋地域	89 人 (11.8%)	24 人 (3.7%)		64 人 (8.0%)	70 人 (9.7%)
能代山本地域	49 人 (6.5%)	54 人 (8.3%)		59 人 (7.3%)	41 人 (5.7%)
秋田男鹿地域	329 人 (43.7%)	300 人 (46.3%)		489 人 (60.9%)	417 人 (58.0%)
本荘由利地域	132 人 (17.6%)	124 人 (19.1%)		71 人 (8.8%)	52 人 (7.2%)
大曲仙北地域	50 人 (6.6%)	37 人 (5.7%)		75 人 (9.3%)	30 人 (4.2%)
横手平鹿地域	29 人 (3.9%)	23 人 (3.6%)		16 人 (2.0%)	38 人 (5.3%)
湯沢雄勝地域	72 人 (9.6%)	86 人 (13.3%)		27 人 (3.4%)	59 人 (8.2%)
合 計	752 人 (100.0%)	648 人 (100.0%)		803 人 (100.0%)	719 人 (100.0%)

#### 2. 後期

	令和4年度 (52科目)	令和3年度 (52科目)	令和2年度 (92科目)	令和元年度 (45科目)	平成30年度 (44科目)
鹿角小坂地域	1 人 (0.3%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.5%)	1 人 (0.2%)	0 人 (0.0%)
大館北秋地域	44 人 (13.6%)	38 人 (11.8%)	40 人 (9.2%)	41 人 (9.0%)	26 人 (5.7%)
能代山本地域	20 人 (6.2%)	20 人 (6.2%)	66 人 (15.1%)	69 人 (15.1%)	39 人 (8.6%)
秋田男鹿地域	126 人 (38.9%)	154 人 (47.7%)	195 人 (44.6%)	266 人 (58.2%)	292 人 (64.5%)
本荘由利地域	47 人 (14.5%)	38 人 (11.8%)	32 人 (7.3%)	38 人 (8.3%)	36 人 (8.0%)
大曲仙北地域	28 人 (8.6%)	45 人 (13.9%)	45 人 (10.3%)	10 人 (2.2%)	6 人 (1.3%)
横手平鹿地域	22 人 (6.8%)	6 人 (1.9%)	29 人 (6.6%)	4 人 (0.9%)	14 人 (3.1%)
湯沢雄勝地域	36 人 (11.1%)	22 人 (6.8%)	28 人 (6.4%)	28 人 (6.1%)	40 人 (8.8%)
合 計	324 人 (100.0%)	323 人 (100.0%)	437 人 (100.0%)	457 人 (100.0%)	453 人 (100.0%)

## ■ 単位互換授業

秋田県における大学、短期大学及び高等専門学校間の単位互換に関する協定及び授業の運営状況

### 1. 科目提供の状況

No.	機関名	年度	令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	秋田大学		77	51	27	16	63	37	53	38	22	20
2	秋田県立大学		195	195	192	196	195	188	194	194	193	174
3	国際教養大学		1	2	2	2	2	3	3	5	2	2
4	秋田公立美術大学		8	6	10	6	10	5	8	5	11	6
5	ノースアジア大学		0	0	18	0	21	16	22	16	19	17
6	秋田看護福祉大学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	日本赤十字秋田看護大学		3	3	3	3	3	3	3	3	4	3
8	秋田栄養短期大学		0	0	2	0	0	1	4	2	4	1
9	聖霊女子短期大学		3	0	3	0	3	3	3	3	3	3
10	日本赤十字秋田短期大学		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	聖園学園短期大学		1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
12	秋田工業高等専門学校		0	2	0	2	0	3	0	3	0	2
	計		289	260	259	226	299	260	292	270	260	229

### 2. 履修登録者の状況

年度・期	令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
科目延べ人数	4	0	3	0	6	4	4	2	3	1
科目数	4	0	3	0	4	3	3	2	3	1
協定	平成22年4月1日～ 12機関									

### 3. 令和4年度 履修登録者内訳

- 〈前期〉 聖霊女子短期大学 → 秋田大学・国際政治経済Ⅰ－今世界で起きていること－  
 聖霊女子短期大学 → 秋田大学・国際政治経済Ⅱ－今世界で起きていること－  
 日本赤十字秋田短期大学 → 秋田大学・医学と健康ⅠA－環境要因と呼吸器の健康－  
 国際教養大学 → 秋田公立美術大学・デザイン史特講

延べ 4人 4科目

〈後期〉 なし

## FD・SD事業

県内で高等教育に携わる教職員の知識や意識の向上を目的として、毎年「高等教育セミナー」を実施。令和4年度は「よりよい人間関係をはぐくむために～自己理解と他者理解～」と題し、学生ピア・サポーター育成をテーマに開催した。

テーマ	学生ピア・サポーター育成
日時	令和4年12月20日（火）15：00～17：00
開催場所	オンライン実施（Teams）
実施内容	基調講演（70分） 演題「よりよい人間関係をはぐくむために～自己理解と他者理解～」 講師 岡田 倫代 氏（高知大学大学院総合人間自然科学研究科 教職実践高度化専攻 教授）
参加者数	42名（スタッフ含む）

## 職員研修事業

構成機関教職員の大学運営に関する能力をはじめ、幅広い知識の涵養など一層の資質向上をねらい構成機関教職員の研修参加助成を行った。

参加者	構成機関教職員1名
参加研修	第19回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム
日時	令和4年10月15日（土）・16日（日）
テーマ	高等教育の充実と地域社会の発展を目指して ～大学コンソーシアムが持つ無限の可能性を模索する～
会場	東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）

### ○基調講演

【講演者】吉武 博通 氏（学校法人東京家政学院 理事長、筑波大学 名誉教授）

【テーマ】地域の持続可能性と大学の未来

### ○シンポジウム

「テーマ：大学コンソーシアム八王子による地域貢献と教育

～「まるごとキャンパス八王子」の現状と今後～」

### 【登壇者】

古本 泰之 氏（杏林大学外国語学部観光交流文化学科教授）

古瀬 智之 氏（株式会社コスモ計器 代表取締役）

杉原 明 氏（学校法人工学院大学 総合企画部 部長・理事）

吉武 博通 氏（上掲）

木内基容子 氏（八王子市副市長）

古田 和之 氏（文部科学省 高等教育局大学振興課長）

### 【コーディネーター】

望月 雅光 氏（創価大学 地域・産学連携センター 副センター長）

### ○分科会

第1分科会（公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩）

テーマ 地域活性化人材育成の試みと課題

第2分科会（高等教育コンソーシアムみえ）

テーマ 高等教育機関でのダイバーシティ推進

第3分科会（大学コンソーシアム八王子）

テーマ 産学公連携による八王子の魅力の発信

第4分科会（公益財団法人 大学コンソーシアム京都）

テーマ 地域連携活動を通じたまちづくり

## ■ 学際的研究プロジェクト

大学コンソーシアムあきた構成機関の研究者が共同して取り組む秋田県の地域課題の解決や活性化に結びつく研究、本構成機関の教育開発に寄与する調査研究等の助成を行った。

(1) 「大学生から高校生へ伝えたい性教育～大学生アンケートから見た現在の性教育の課題点～」

研究者 秋田大学 大学院医学系研究科 医学専攻 藤嶋明子（プロジェクト代表）  
秋田大学 大学院医学系研究科 医学専攻 前田恵理  
秋田大学 大学院医学系研究科 保健学専攻 菊地麻里  
秋田公立美術大学 コミュニケーションデザイン専攻 水田圭  
秋田公立美術大学 美術教育センター 菅原香織

研究概要 望まない妊娠、若年者の妊娠・中絶、減らない性感染症、性暴力・性虐待など、今まで我が国ではタブー視されていた内容が徐々に日の目を見るようになり、それらの原因として性と生殖の健康に関するヘルスリテラシーの不足が指摘されている。日本人は生殖に関する知識が先進国で最も乏しく（Bunting L, et al.2013）、この原因として性教育の不充足が考えられた。本研究では大学生・専門学生らに性教育についてのアンケート調査を行い、そこから我が国の性教育の課題を明らかにすることを目的とした。

秋田の大学間連携活動はこちら！  
大学コンソーシアムあきたの情報はホームページで  
ご案内しております。



大学コンソーシアムあきたホームページURL

<https://www.consortium-akita.jp>

大学コンソーシアムあきたの活動拠点

カレッジプラザ



大学コンソーシアムあきた事務局  
〒010-8502  
秋田市手形学園町1-1  
秋田大学総合学務課内  
Tel 018(889)2843  
Fax 018(889)3194

カレッジプラザ  
〒010-0001  
秋田市中通2-1-51 明徳館ビル2F  
Tel 018(825)5455  
Fax 018(836)5388

[令和5年8月発行]